フローズンマシン
MT1／MT2取扱説明書

＜MT-2＞　　　　　　　　＜MT-1＞

このたびは、当社のフローズンマシンをお買い上げいただきまして
誠に有難う御座いました。
　この製品を安全に正しくご使用いただくため、お使いになる前に
この取扱説明書をお読み頂き、十分にご理解のうえご使用下さい。

○ この説明書の内容は、製品の機能、各部の名称、ご使用方法、安全上の注意、
製品の仕様、アフターサービスなどからなっています。

○ 説明書に記載されている、注意事項をお守りいただけないときは、人身事故に
つながる恐れがあります。
また記載されない方法で使用しないで下さい。くれぐれもご注意下さい。

もくじ

■ 安全上のご注意 ・・・・・・・・ 1～3
■ 使用目的 ・・・・・・・・・・・ 4
■ 動作のしくみ ・・・・・・・・・ 4
■ 各部の名称 ・・・・・・・・・ 4～5
■ ご使用上の注意 ・・・・・・・ 6
■ ご使用前の確認及び設置 ・・ 6～7
■ ご使用手順 ・・・・・・・・・ 7～12
■ 安全装置及び回路図 ・・・・・ 13
■ アフターサービス ・・・・・・・ 13
■ 製品仕様 ・・・・・・・・・・・ 13
■ 異常・故障時の点検 ・・・・・ 13
■ 保証書 ・・・・・・・・・・・・ 14

販売元：タイジ株式会社

安全上のご注意

■この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、製品を正しくお使いください。
■ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は危害や損害の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生ずることが想定される内容を、「警告」「注意」の二つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。
■お読みになったあとは、いつも手元に置いてください。

絵表示の例	
⚠ 警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。
⚠ 注意	人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容。

お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

	△記号は、警告、注意を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。
	⃠記号は、禁止の行為があることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
	●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は必ずアース線を接地する）が描かれています。

⚠ 警告

次の(1)～(11)の項目は、その内容を無視して誤った取り扱いをした場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合を表示しています。

設置注意	(1)水平で安定した場所に設置してください。転倒・ 落下の恐れがあります。
分解禁止	(2)修理技術者以外の人は絶対に分解したり、修理・改造を行わないでください。発火、異常動作することがあります。
アースを接続する	(3)アース工事を必ず行ってください。 ・コンセントにアース端子がない場合は、電気店あるいは販売店に相談して取り付けてください。アースが不完全な場合は、感電の原因になります。 ・ガス管、水道管に接続しないでください。
水かけ禁止	(4)水につけたり、水をかけたりしないでください。ショート・感電の恐れがあります。

点検 掃除	(5)差し込みプラグの刃および刃の取り付け面に、ほこりが付着していないか定期的に確認し、ガタのないように刃の根元までコンセントに差し込んでください。ほこりが付着したり、接続が不完全な場合は感電や火災の原因になります。
禁止	(6)電源コードを傷つけないでください。 加工したり、引っ張ったり、束ねたり、重いものを乗せたり、挟み込んだりしますと、電源コードが破損し感電や火災の原因になります。 電源コードは、熱源に触れないでください。
屋外 禁止	(7)屋外で使用しないでください。 雨水のかかる場所で使用されますと、漏電・感電の原因になります。
放置 禁止	(8)廃棄は専門の業者か、公的機関、又はお買い求めの販売店に依頼してください(有料になる場合もあります)。
たこ足 配線禁止	(9)電源は必ずＡＣ１００Ｖで１５Ａ以上の専用コンセントからお取りください。二股や分岐ソケットからのご使用は異常発熱・火災の原因となります。
禁止	(１０)差し込みプラグの刃を故意に曲げ、抜けないようにして使用しないでください。接触不良により火災の原因になります。
禁止	(１１)子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わないでください。 やけど・感電・けがをする恐れがあります。

⚠ 注意

次の(1)〜(11)の項目は、その内容を無視して誤った取り扱いをした場合、使用者が傷害を負う危険が想定される、または物的損害のみの発生が想定される場合を表示しています。

プラグを 持って 抜く	(1)差し込みプラグを抜くときは、コードを持たずに必ず先端の差し込みプラグを持って引き抜いてください。感電やショートして発火の原因になります。
濡れ手 禁止	(2)濡れた手で差し込みプラグや電源スイッチなどの電気部品に、触れたり操作したりしないでください。 感電の原因になります。
注意	(3)製品を落としたり、強い衝撃を加えないでください。 故障、火災の原因になります。
注意	(4)製品の梱包用ポリ袋は、すぐに廃棄してください。 窒息事故防止のため、お子様の手の届くところにそのまま放置しないでください。
注意	(5)製品の上に重いものや水を入れた物を置かないでください。 製品を傷つけたり、けが、短絡、感電、錆び、故障の原因になります。

! 注意	⑹ ご使用する容器は必ず指定のものをご使用ください、 指定でないものを使用されますと、食品の漏れや 破損する恐れがあります。
! 注意	⑺ 落雷があった場合は、直撃雷、誘導雷などによって、電源線等 を通じての異常電流・異常電圧が侵入し、製品を壊してしま うことがあります。 雷が鳴り始めましたらコンセントから 差し込みプラグを抜いてください。
! 注意	⑻ 製品本体より異臭がした場合には、何もなさらずに差し込み プラグを抜いて、お買い求めの販売店、最寄の取扱店または タイジ㈱にアフターサービスをお申し付けください。
! プラグを抜く	⑼ 長期ご使用にならないときは、電源をOFFにして コンセントより電源プラグを抜いてください。

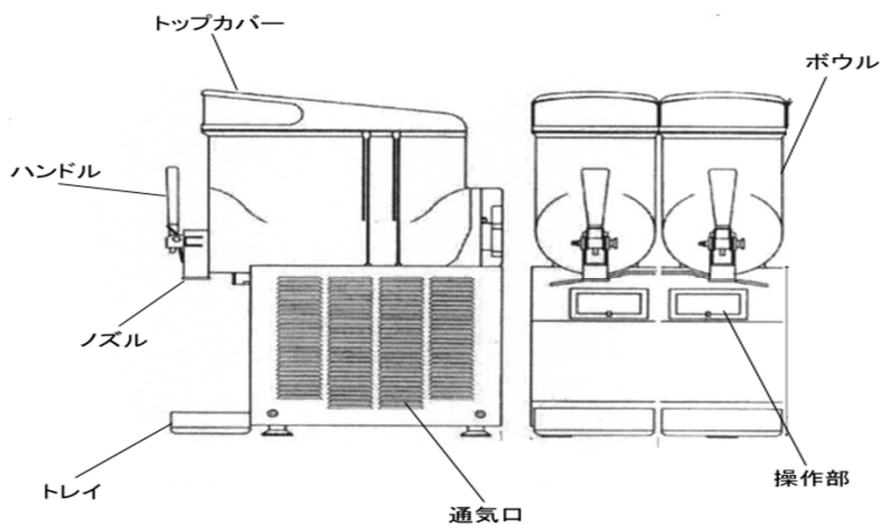
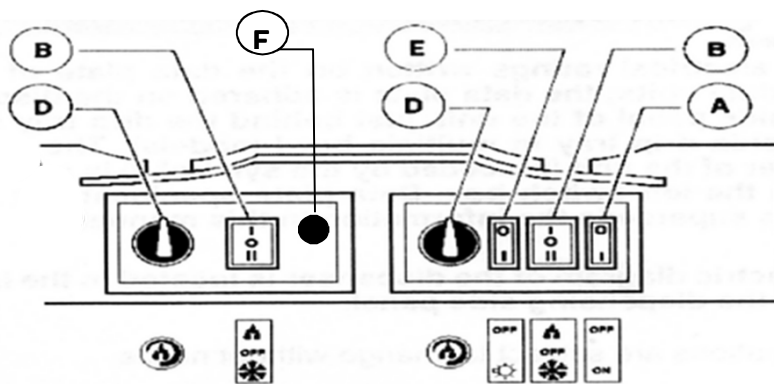
使用目的

この製品は、フローズンの冷却生成／保冷が可能です。また、製品前面の
冷却スイッチを切り替えることにより、ソフトドリンクの冷却／保冷も行えます。
なお、この製品は屋内専用ですので屋内でご使用下さい。

動作のしくみ

この製品はフローズン材料を冷却する為のコンプレッサーと、凍結防止をする為に
モーターにてカクハンする仕組みになっています。

各部の名称

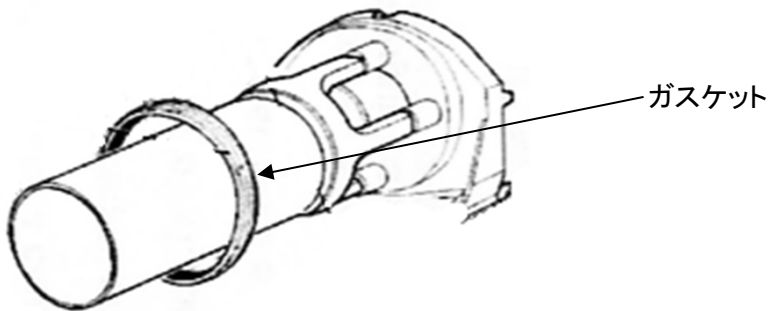
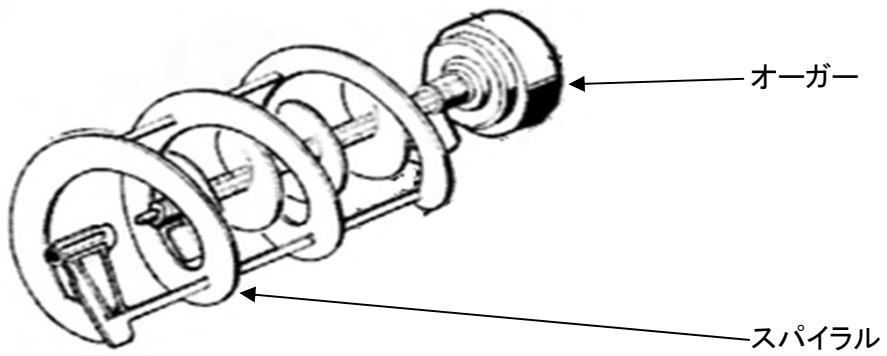
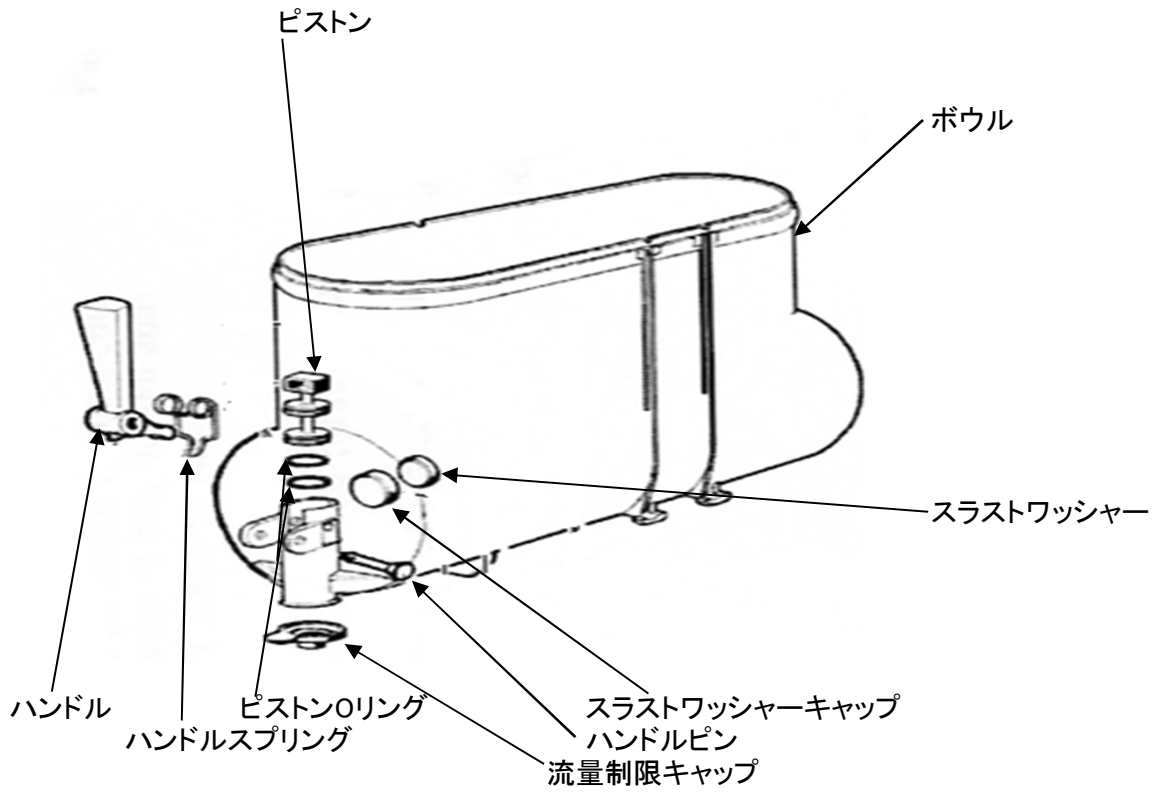
＜全体図＞

＜操作部＞

記号	名称
A	電源スイッチ
B	冷却スイッチ

記号	名称
D	温度調節ツマミ
E	トップカバーランプスイッチ
F	ラインヒューズ（20A）

＜ボウル周辺部＞

ピストン
ボウル
スラストワッシャー
ハンドル
ピストンOリング
スラストワッシャーキャップ
ハンドルスプリング
ハンドルピン
流量制限キャップ

オーガー
スパイラル

ガスケット

ご使用上の注意

1、フローズンで使用する場合（冷却スイッチⅡ）
- ● 水だけで使用しないで下さい。水だけで使用すると冷却部が凍結して
  スパイラルなどの回転が拘束され、故障の原因になります。
- ● フローズン原料のブリックス度（糖度）
  ブリックス度が１１～１２度以上で使用下さい。
  ※ブリックス度とは、水溶液中の砂糖（蔗糖）の濃度の単位で、100グラムの
  水溶液中に12グラムの砂糖が溶けていると、ブリックス度は12度となります。

2、使用できない原料
- ● 乳製品：食品衛生による消毒が出来ないため。
- ● 炭酸飲料：炭酸が気化して風味が変化するため。

ご使用前の確認及び設置

1、梱包箱から製品を取り出し、保証書、取扱説明書をご確認下さい。

2、洗浄・清掃について
- ● ご使用をはじめる前に必ず、取扱説明書に従って洗浄及び清掃を行って下さい。
  （詳細はP.10以降のお手入れ（分解）の項目を確認下さい）

3、製品を以下の条件下に設置してください。
- ● 水平で安定した所。
- ● 風通しの良い所。
- ● 熱の影響を受けない所に設置し、直射日光を受ける所やガスコンロ、レンジ等の
  熱源の近くはさけてください。（５０㎝以上離してください。）
- ● 湿気の多い所や、水のかかり易い場所には置かないで下さい。
- ● この製品は通気が必要ですので、フローズンマシンの周囲に**１５センチ**空間を
  確保下さい。

4、アース工事
感電防止のため、必ずアースを正しく取り付けてください。
詳しくは、お買い求めの販売店にご相談下さい。アースの付け外しは、必ず差込プラグ
をコンセントから抜いて行ってください。

コンセント部が3Pタイプの場合

差込プラグを根元までしっかり差し込んでください。アースも同時に接続されます。

コンセント部にアース端子がある場合

付属の変換プラグのアース線（緑線）を、確実にコンセント部のアース端子に
取付けてください。

コンセント部にアース端子がない場合

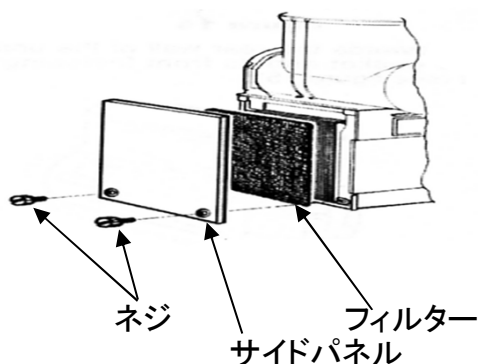
D種設置工事が必要ですので販売店にご相談ください。
（設置工事は電気工事士の資格が必要です。）
次のような場所にはアース線を取付けないでください。
（法令で禁止されています。）

◇ ガス管　・・・・・・・・・・・ 爆発や引火の危険があります。
◇ 電話線や避雷針・・・・・ 落雷のとき危険です。
◇ 水道管　・・・・・・・・・・・ 途中から塩ビ管になっていることが多いため
避けてください。

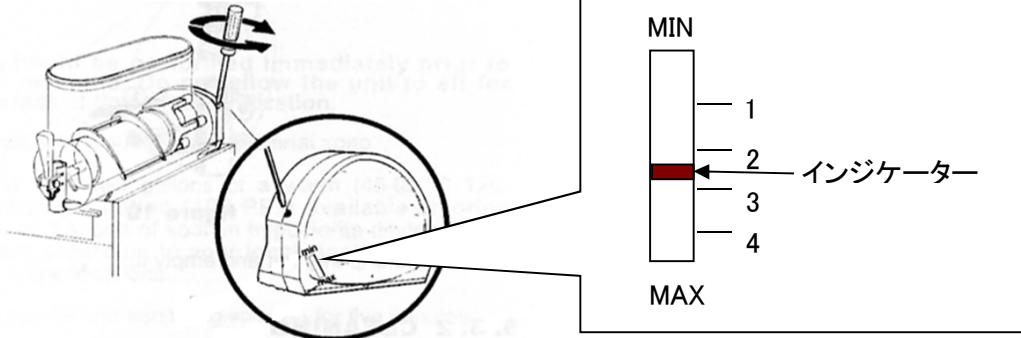
ご使用手順

※「ご使用前の確認及び設置」(P.6)をお読みいただき、正しく設置した上でご使用ください。

ご使用方法

1、差込プラグをコンセントに差し込んでください。
　● 必ず専用のコンセントをご使用いただき、タコ足配線はしないでください。
2、電源スイッチをONにしてください。
　● 電源スイッチは製品正面の操作部にあります。
3、フローズンの原料を入れる。
　●トップカバーを外して原料を入れてください。
　　投入量の上限値は10リットルです。(ボウル正面に目盛があります)
　・ 目盛上:約10リットル。
　・ 一つ下:約8リットル。
　・ 一つ下:約6リットル。
　・ 目盛下:約4リットル。
　（ボウルに正面に表示されているL側(左側)の目盛のリットル目盛を目安にして下さい。）
　● 原料は4リットル以上入れて下さい(目盛下です)。
4、冷却スイッチをONにして下さい。
　● スイッチⅡの場合:フローズンをご使用する時に選択下さい。
　　スイッチⅠの場合:ソフトドリンクをご使用する時に選択下さい。
5、トップカバーランプスイッチをONにして下さい。
　● ランプ点灯の必要に応じて選択下さい。

フィルター取外し手順

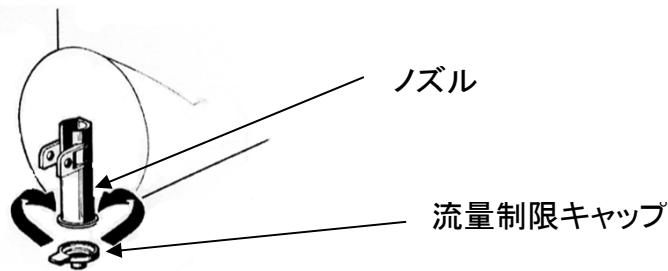
① 製品正面より右側にフィルターがあります。
② サイドパネル下側のネジを2個外してください。
③ サイドパネルを外してください。
※ 板金部品の端が鋭くなっている場合がありますので、必ず手袋をはめて下さい。

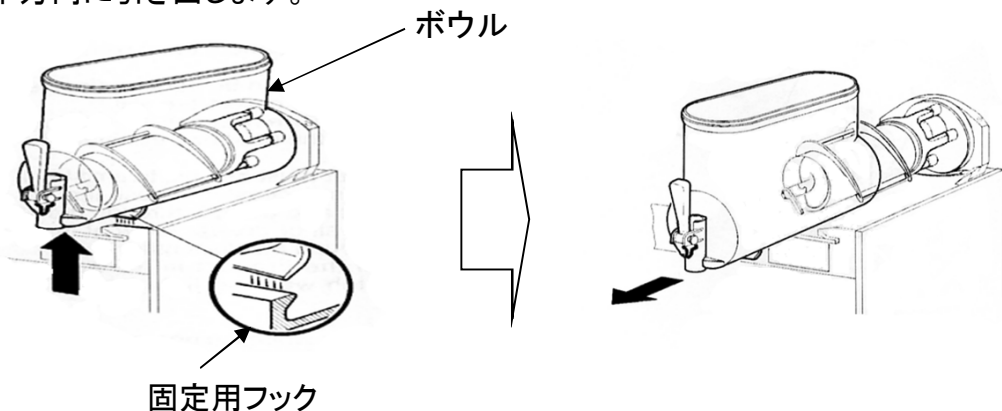
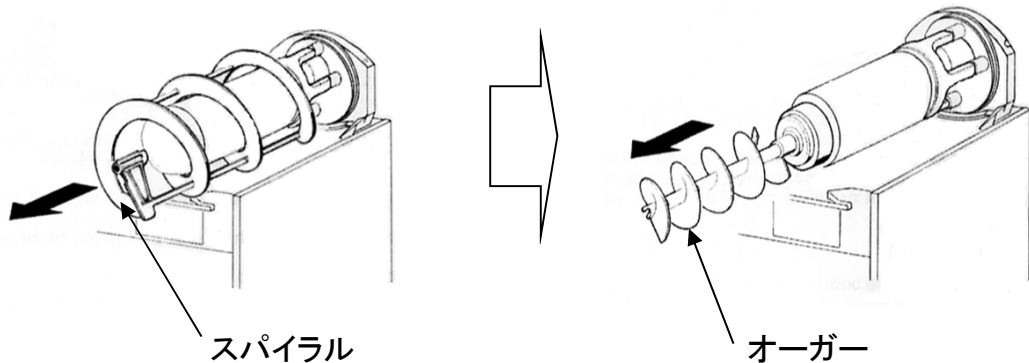
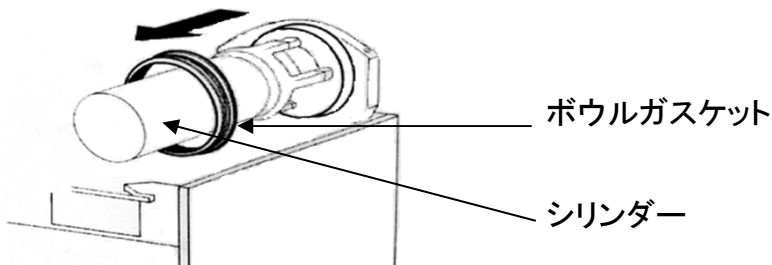
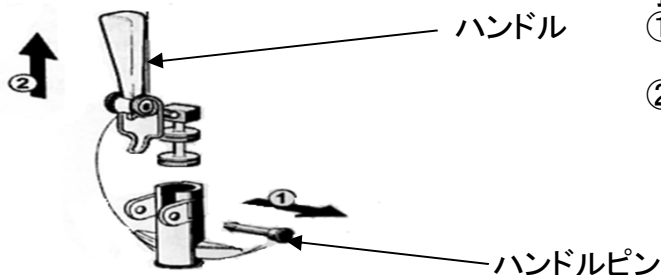
ご使用中
◎ フローズンをご使用の場合(冷却スイッチⅡ側)
1、フローズンの抽出
　ハンドルを手前に倒しますと、ノズルよりフローズンが出てきますので
　適量をカップに出してください。
2、フローズンの粘度調整
　製品背面(下図)でマイナスドライバーにて調整が出来ます、
● 粘度を高くする場合:右回り(時計回り)に回すと粘度が高くなります。
　(インジケーターの位置を下げる)
● 粘度を低くする場合:左回り(反時計回り)に回すと粘度が低くなります。
　(インジケーターの位置を上げる)

注)粘度の初期設定は
　工場出荷時に設定してあります。

3、フローズン冷却時間の短縮
　フローズンが冷えやすくする為のヒント
・ フローズンマシンに投入する前に、フローズンの原料を予め冷やしておくと
　効果があります。
※ フローズンを冷やして固める為の時間は、周囲温度、フローズンの初期温度、
　フローズンの糖度、設定粘度などの多くの要因で変わりますので、
　ご了承下さい。

4、ご使用中の注意
● ボウル内に凍結したフローズンがある場合には、冷却スイッチをOFFにしないで
　下さい。
　冷却スイッチをOFFにするとかくはんが停止して、フローズンが氷のブロック
　になる場合があります、この時に再びかくはんさせるとモーターが損傷
　する恐れがあります、この場合にはフローズンが溶けるまで冷却スイッチを
　ONにしないで下さい。

● フローズンの残量が2リットル以下(シリンダーが半分フローズンで隠れる程度)
　にならないように、原料を都度追加下さい。

◎ ソフトドリンクを使用する場合
1、流量制限キャップ取付
● 下図のように流量制限キャップをノズルに取付けて下さい。

2、ソフトドリンクの温度調整
● 製品正面の操作部(P.4のD記号)の温度調整ツマミで調整します。
・ 温度を下げる場合:右回り(時計回り)に回すと温度が下がります。
・ 温度を上げる場合:左回り(反時計回り)に回すと温度が上がります。
3、ソフトドリンクの抽出
ハンドルを手前に倒しますと、ノズルよりソフトドリンクが出てきますので
適量をカップに出してください。
ご使用後
1、冷却スイッチをⅠにして下さい(ソフトドリンクを使用している場合は不要です)。
● フローズンを使用の場合は、冷却スイッチをⅡからⅠに切り替えて下さい。
2、ボウルのなかみを取り出してください。
● ノズルの下に容器を置いて、ハンドルを前に倒してボウル内の物を排出して下さい。
3、冷却スイッチをOFFにして下さい。
4、電源スイッチをOFFにして下さい。
5、電源プラグをコンセントから抜いて下さい。

お手入れ(分解)
○ お手入れの頻度は、毎日洗浄するようお願いします。
※ 分解洗浄する前に必ず、フローズンマシンの電源スイッチをOFFにして、電源プラグを
コンセントから抜いて作業を行って下さい。
1、ボウルからトップカバーを取り外します。
●トップカバーはランプが入っていますので、濡らさないように取り扱って下さい。
2、ボウルの取外し。
● ボウルのノズル側を持ち上げて、固定用フックを外してからボウルを
水平方向に引き出します。

3、スパイラルとオーガーの取外し。
● スパイラルを引き出して、オーガーを引き出します。
（オーガーの根元にマグネットが組み込まれていますので、引き抜くときにマグネット吸引の抵抗があります。）

4、ボウルガスケットを取り外します。

5、ノズル組立部品の分解。
● ボウルに取付けられているノズル組立部品を分解します

手順）
① ハンドルピンを矢印の方向に抜きます。
② ハンドルを矢印の方向に抜きます。

6、トレイを取り外します。

お手入れ（洗浄・清掃）

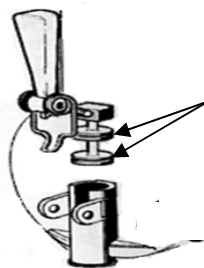
※ 洗剤は食器用中性洗剤を薄めて使用下さい。
（シンナー類、クレンザー、金属たわし、漂白剤などは使用しないで下さい）
※ 洗剤はプラスチック部品の洗浄に適したものを選定下さい。
※ 部品は食器洗い機で洗浄しないで下さい。
※ シリンダーを清掃する場合は機械本体に水がかからないように清掃下さい。
1、分解した部品を柔らかいブラシなどで、洗浄液の中で十分に洗浄下さい。
2、分解した部品を洗浄後、流水ですすいぎ洗浄液を洗い流してください。
3、シリンダーも柔らかいブラシなどで洗浄下さい。
4、シリンダーに付いた洗浄液を水をしみ込ませた布で、拭き取って下さい。
5、柔らかい布で乾拭きをして下さい。

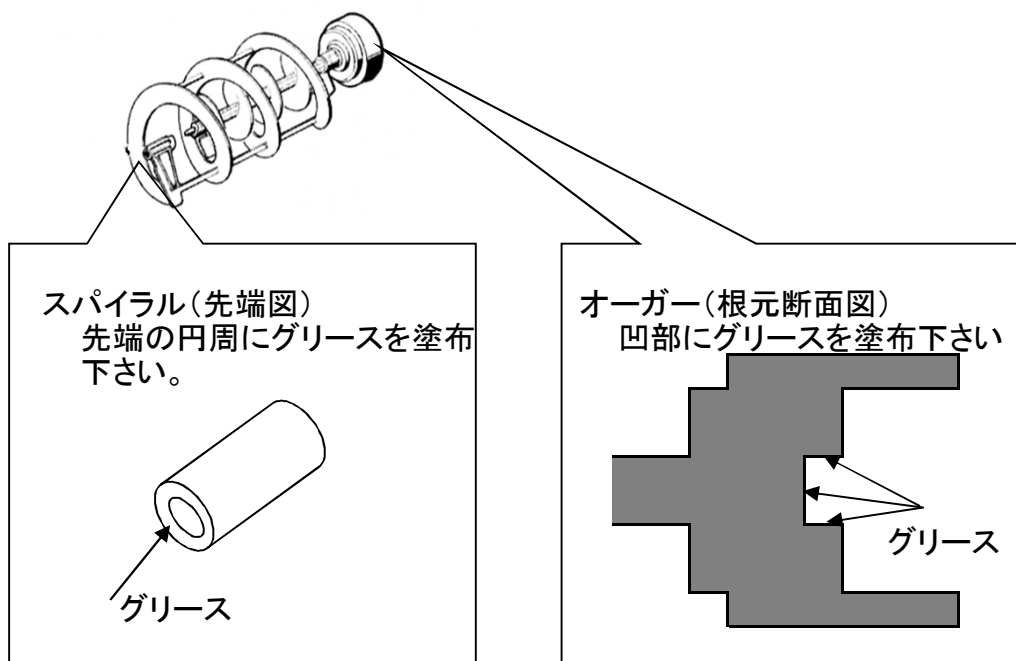
お手入れ（組立）

1、トレイを所定の位置に組み込みます。

2、ピストン、スパイラル、オーガの3箇所にグリースを塗布下さい。

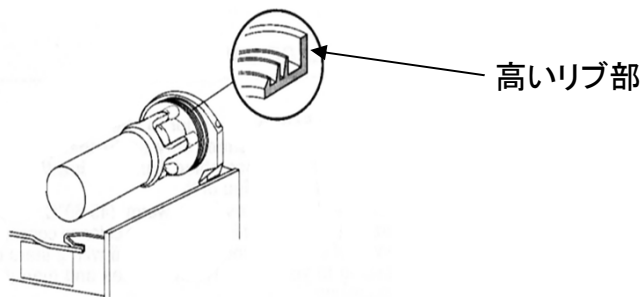
● グリースは機械的に摩擦（こすれる）所に塗布して下さい。

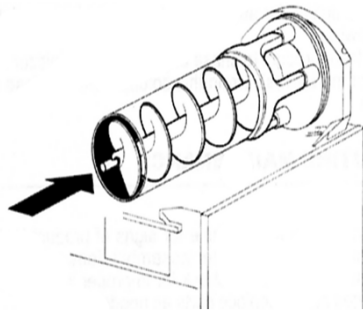
※ グリースは承認された食品用のグリースを使用して下さい。

ピストンの外周に塗布して下さい。

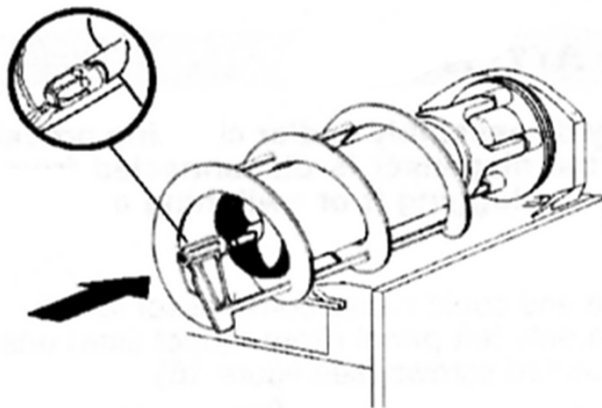
注）グリースを塗布しない場合は
摩擦音が生じます。

3、ノズル組立を分解と逆の手順で組み立てます。

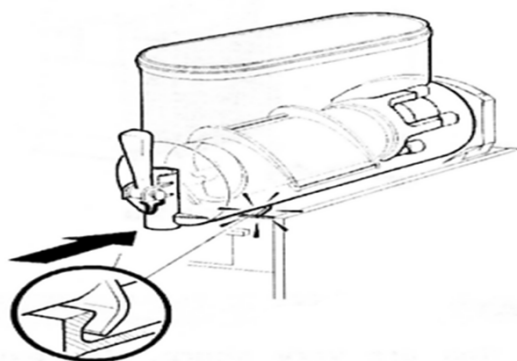
4、ガスケット取付

● ガスケットを取付けるときは、最も高いリブが後方にくるように取付けて下さい。

高いリブ部

5、オーガーの挿入。

● オーガーの根元内部にマグネットが組み込まれていますので、衝突しないように慎重に最後まで挿入して下さい。

6、スパイラル取付。

● スパイラル先端がオーガー先端にはまり込むまで、差し込みます。

7、ボウルの取付

● ボウルを後方に押し込んで、ガスケットにしっかり合わせて、製品正面の固定用フックにかみ込ませます。

8、トップカバーの取付

安全装置及び回路図

この製品は何らかの原因で、過電流が発生した場合に通電を遮断する、
ヒューズが付いています。ヒューズが作動した場合、電源スイッチを入れても電源が
入らないか、動作しませんので、差込プラグを抜いて、
お買い求めの販売店、最寄の取扱店、タイジ㈱に
アフターサービスをお申し付けください。(ヒューズはMT-2だけに装備されています)

回路図は前面パネルの内側に貼付けられています。
注)アフターサービスはサービス要員にでないと行うことが出来ません。

アフターサービス

● アフターサービスは、お買い求めの販売店、または最寄の取扱店か、
  タイジ㈱にお申し付けください。
● この製品には保証書が付いています。無償保証期間はお買い上げから1年間です。
  但し、「使用の目的」(P.4)以外の用途や誤った方法で使用した場合の故障は、
  保証期間内でも原則として有料修理になります。
● 保証書の記載内容をご確認のうえ、大切に保存してください。
● この製品の補修用性能部品の保有期間は生産打ち切り後5年間です。
  注)補修用性能部品とは、その機能を維持するために必要な部品です。

■ お問合せ先

東日本営業所　川崎市川崎区大川町8－2
〒 210－0858　TEL:044－329－5880
FAX:044－329－5860
西日本営業所　大阪市東淀川区下新庄5－26－21
〒 533－0021　TEL:06－6990－6853
FAX:06－6990－6855

製品仕様

機種名	MT-1	MT-2
定格電圧	100V	100V
消費電流	5A(500W)	50Hz:10A(1kW)、60Hz:11A(1.1kW)
安全装置	-	ラインヒューズ(20A)
外形寸法	W290×D480×710	W360×D480×710
質量	26Kg	37Kg
付属品	変換プラグ×1	変換プラグ×1

異常・故障時の点検

現象	原因	対処方法
電源が入らない	プラグが抜けている	プラグを差し込んで下さい
	電源スイッチがOFF	電源スイッチをONにして下さい
	ヒューズ切れ(MT-2)	ヒューズを交換して下さい
スパイラルがまわらない	冷却スイッチOFF	冷却スイッチをONにして下さい
冷えない	フィルターの目詰まり	ホコリを除去して下さい(P6～P7)
異音がする	グリース不足	食品用グリースを塗って下さい(P10)
ノズルより飲料が漏れる	グリース不足	ノズル部のパッキンにグリースを塗って下さい
	パッキンの磨耗	パッキンを交換下さい。

※ 上記、対処をしても改善されない場合は、使用をやめて修理依頼をして下さい。

保証書

お客様の個人情報のお取り扱いについて

当社及び当社関係会社（以下「当社」）は、お客様よりお知らせ頂いたお客様の氏名・住所などの情報（以下「個人情報」）を下記の通りお取扱いたします。

1. 当社は、お客様の個人情報を、当社製品のご相談への対応や修理及びその確認、新製品開発などに利用させていただき、これらの目的の為にご相談内容の記録を残すことがあります。
   なお、修理やその確認業務を当社の協力会社に委託する場合、法令に基づく業務の履行または、権限の行使の為に必要な場合、その他正当な理由がある場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を開示・提供いたしません。
2. 当社は、お客様の個人情報を適正な管理と利用、保護いたします。
3. お客様からのご本人の個人情報に関する問合せ、変更、削除については、ご相談いただきました窓口までご連絡いただければ、合理的な範囲内で速やかに対応いたします。

保証書

保証期間中、本保証書に記載された保証規定により、無償保証いたします。

保証規定

1. 前記保証期間内に取扱説明書などの注意書きに従った、正常な使用状態で故障した場合は、無償修理させていただきます。
2. 保証期間内でも次のような場合は有償修理になります。
   - 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
   - 故障の原因が本製品以外の機器による場合。
   - 天災地変による故障及び損傷。
   - 消耗部品扱いの部品の修理・交換。
   - 本保証書の掲示がない場合。
   - 本保証書にご購入年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合。
3. ご転居やご贈答でお買い上げ販売店に修理をご依頼になれない場合は、発売元または販売元へご相談下さい。
4. 本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管下さい。
5. 本保証書は日本国内でのみ有効です。（This warranty is valid in japan.）

この保証書は本書に明示した期間、条件の下において無償修理をお約束するものです。
　従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明な場合は、お買い上げの販売店または販売元へお問合せ下さい。

保証書			
機種名：MT-1 ・ MT-2		製造番号 No.	
保証期間：ご購入日より**1年間**		ご購入日　　年　　月　　日	
お客様	お名前　　　　様	電話番号	（　　）
	ご住所		
販売店	店名　　　　様	電話番号	（　　）
	住所		

1505E